「青少年の声を聞く会」で発表した作文

看護師になるために今できること

本城小学校６年　村中愛海

私の将来の夢は、看護師です。看護師になろうと思ったきっかけは、まず、テレビで見たドラマに登場する看護師が、どんなトラブルが起きても、冷静に対処しているところが、かっこよかったからです。そして、なによりも、人を助ける仕事につきたい、病気にかかった人たちや、けがをしてしまった人たちに、少しでも寄りそってあげたい、という気持ちがあるからです。

看護師になるためには、看護専門学校を卒業して、国家試験に合格して、看護師の資格をとらないといけません。看護師になりたい気持ちがあっても、資格がないと働くことができないからです。

２０２４年のある大学の資料によると、百人中、合格したのは八十五人でした。それを見て、十五人も落ちているので、難しそうだと少し焦りました。

試験で合格し、立派な看護師になるためには、きっといろいろな知識が必要でしょう。まだよくわかりませんが、しっかりと看護についての勉強をし、図書館に行って、様々な本を借りて読むといいのではないかと思います。

他にも、苦手な科目が得意になれるように頑張ったり、看護師について色々調べたりして、私が今できることを探して、理想とする看護師になるための努力をしなければいけません。

看護師になるためには、国語、算数、英語ができれば受かる確率が高いそうです。まずは、基本の教科から日々勉強をしていけば、なれる可能性が高くなると思います。

ですが、ずっと勉強だけしていても、体力がなくなってしまいます。看護師は立ちっぱなしだし、怪我をして介護が必要な人が多いので、力仕事もたくさんあります。ですから、体力をつけるために、中学生になったら、部活などで運動をしっかりとし、体力もつけたいです。

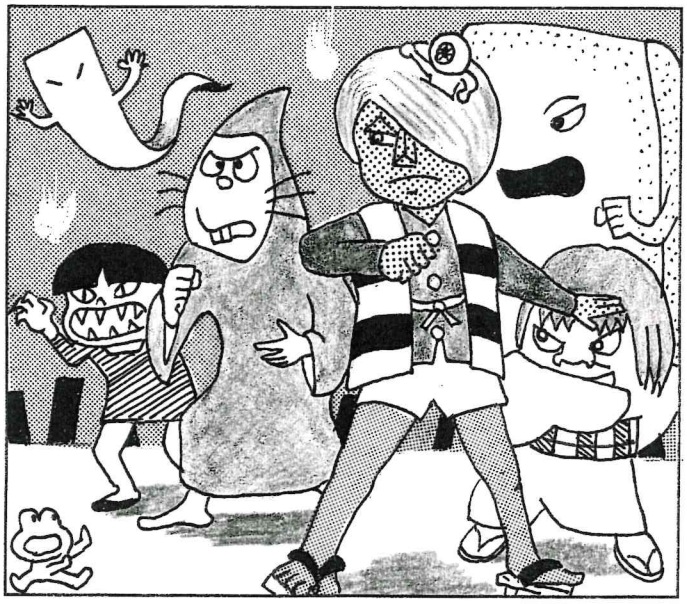
知識も体力も身につけ、将来、みんなに頼られて、しっかりと仕事をこなせる看護師になって、病気になってしまった人たちや、けがをしてしまった人たちに寄りそって、患者さんを笑顔にしたいです。

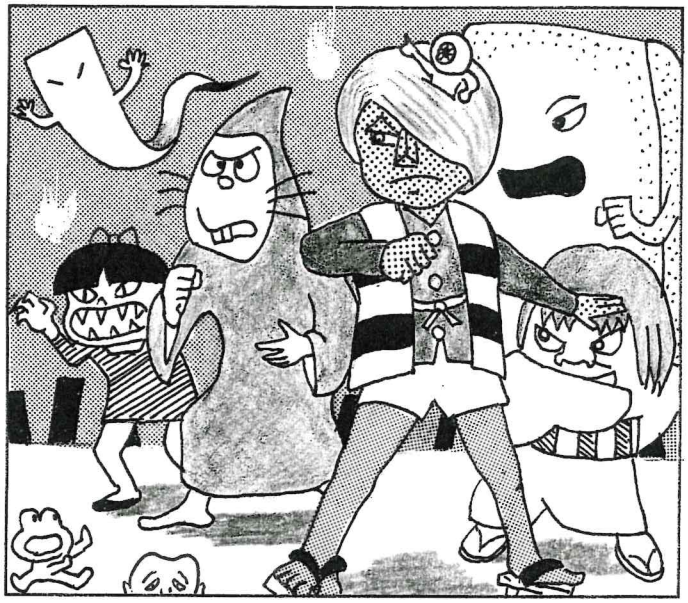
ゲゲゲの本城君

カランコロン
カランカラン
コロン

まちがいをさがせ
「ゲゲゲの鬼太郎」の巻

ねずみ男はビビビのねずみ男というらしいっす。今月も下の絵で、ちがうところを５つ見つけてくれっす。





間違い探しの解答　本城小ホームページ → 学校便り → 令和６年度 → １月間違い探し解答